

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
		夜・通信						
		夜・通信						
		夜・通信						
		夜・通信						
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

--

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	組合立千葉美容専門学校
設置者名	千葉県美容業生活衛生同業組合

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	0 学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	美容科	夜・通信	662 時間	160 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.chibabi.ac.jp/about//message.html

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 理事（役員）名簿の公表方法

--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
(備考)			

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	組合立千葉美容専門学校
設置者名	千葉県美容業生活衛生同業組合

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	教育課程編成委員会
役割	教育課程編成委員会の目的は、千葉美容専門学校の学生に美容の職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として、美容分野における実務に関する知識、技術及び技能について改善・工夫についての指導とアドバイスをを行うものとする。 教育課程編成委員会の構成は、千葉県美容業生活衛生同業組合の組合員が組織する「学校委員会」の所属委員により構成される。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
美容室 かずし オーナー	2021年5月1日 ～2024年4月30日	千葉県美容業生活衛生同業組合 理事長
美容室 ravie オーナー	2021年5月1日 ～2024年4月30日	千葉県美容業生活衛生同業組合 副理事長
美容室 サロンド.ディノ オーナー	2021年5月1日 ～2024年4月30日	千葉県美容業生活衛生同業組合 理事
美容室 カットスタジオYM-B オーナー	2021年5月1日 ～2024年4月30日	千葉県美容業生活衛生同業組合 理事
美容室 ビューティー長谷川 オーナー	2021年5月1日 ～2024年4月30日	千葉県美容業生活衛生同業組合 理事
美容室 おしゃれさろん ルック オーナー	2021年5月1日 ～2024年4月30日	千葉県美容業生活衛生同業組合 理事
(備考)		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	組合立千葉美容専門学校
設置者名	千葉県美容業生活衛生同業組合

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画の作成過程 年度半ばから次年度の授業概要の作成が開始される。年度の行事予定・時間割などは校長、教頭、教務主任が中心となり作成する。 実習授業は、学年主任が中心になり各学年の担当教員と話し合いながら作成する。</p> <p>授業計画の公表 在校生には年度のはじめに公表、外部には学校 HP 上にて掲載</p>	
授業計画書の公表方法	https://www.chibabi.ac.jp/about/message.html
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>必修の学科・実習とも定期試験及び科目ごとに 100 点満点で試験を行い、60 点以上を合格としている。不合格の場合は、追試験を行う。 追試験でも不合格の場合は、補講を行うことにより単位を修得する。 履修すべきすべての単位を修得し、規定の出席時間を満たした者に卒業資格を与える。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学科授業は、各学年において1・2学期は中間試験、期末試験、1年次3学期は学年末試験、2年次は卒業試験を各科目とも行い、100点満点で60点以上を合格としている。</p> <p>実習科目においては、別紙シラバスの各科目の試験を実施する科目は、2人のクラス担任がそれぞれ100点満点で採点し平均点が60点以上を合格とする。</p> <p>また、各科目において全員の成績を公表し、クラス及び学年順位は公表しない。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>https://wwwchibabi.ac.jp/about//message.html</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>履修すべき全ての授業が終了した後に卒業認定会議(校長、教頭、教務主任、学年主任、卒業クラス担任で行う)を実施し、以下の項目につき認定を与える。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 通常学科科目の単位修得について 2. 通常実習科目の単位修得について 3. 出席状況について 4. 学費の納入状況について 5. 卒業学科試験の合格について 6. 卒業実技試験の合格について <p>以上6項目が全て合格したものに卒業の認定を与える。</p> <p>認定会議の翌日に2学年全員に認定結果を公表している</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>https://wwwchibabi.ac.jp/about//message.html</p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告(書)	

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法:

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法:

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名
教育研究上の目的（公表方法： ） （概要）
卒業の認定に関する方針（公表方法： ） （概要）
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： ） （概要）
入学者の受入れに関する方針（公表方法： ） （概要）

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	人	—					人
—	—	人	人	人	人	人	人
—	—	人	人	人	人	人	人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長			学長・副学長以外の教員				計
人			人				人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法：					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
	人	人	%	人	人	%	人	人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	人	人	%	人	人	%	人	人
(備考)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要)

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要)				
学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
GPAの活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
		円	円	円	
		円	円	円	
		円	円	円	
		円	円	円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組 (概要)
b. 進路選択に係る支援に関する取組 (概要)
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組 (概要)

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	組合立千葉美容専門学校
設置者名	千葉県美容業生活衛生同業組合

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.chibabi.ac.jp/about//message.html
収支計算書又は損益計算書	https://www.chibabi.ac.jp/about//message.html
財産目録	https://www.chibabi.ac.jp/about//message.html
事業報告書	https://www.chibabi.ac.jp/about//message.html
監事による監査報告（書）	https://www.chibabi.ac.jp/about//message.html

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門課程	美容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,010 単位時間/単位	700 単位時間 /単位	50 単位時間 /単位	1,384 単位時間 /単位	0 単位時 間/単位	0 単位時 間/単位
			2,134 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240 人		120 人	0 人	13 人	9 人	22 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業の方法は、学科授業では、教科書及び映像資料を用いた講義を行い。実技授業では、技術理論と展示及び実習が主な方法である。 授業計画の作成は、年度半ばから次年度の授業概要の作成が開始される。年度の行事予定・時間割などは校長、教頭、教務主任が中心となり作成する。 実習授業は、学年主任が中心になり各学年の担当教員と話し合いながら作成する。
成績評価の基準・方法
（概要） 学科の科目は、中間・期末試験を行い、100 点満点で 60 点以上を合格として、単位を修得する。実技の科目ごとに試験を行い複数の教員が 100 点満点で採点し平均点が 60 点以上を合格とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） (1) 学科及び実習の履修すべき全てを合格した学生 (2) 規程の学業単位を全て修得した学生 (3) 学業費用を完納した学生 前項（1）、（2）に該当しない学生については指定の補講を受ける場合、進級または卒業の機会を与える。

学修支援等
(概要) 学科・実習科目の試験不合格者は、放課後または夏季、冬季、春季の長期休み中に補習、補講により指導を行っている。また、外部コンテスト出場希望者や各種検定受験希望者に専門教員による指導も行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
69人 (100%)	1人 (1.4%)	62人 (90%)	6人 (8.7%)
(主な就職、業界等) 大部分が美容室への就職、千葉県内美容室等 76%、都内・県外の美容室等 24%である。			
(就職指導内容) 外部の業者や先輩美容師たちからの就職活動のレクチャーやキャリア研修で就職に対する意識づけを行い。組合立の学校の特性を活かし組合加盟店参加の就職ガイダンスを実施（例年 約 80 店舗参加）他に担任及び専門講師による履歴書・面接指導等も行っている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 美容師国家資格 63名合格 合格率 91.3%			
(備考（任意記載事項）上記その他の6名の内訳：疾病(精神不安定を含む)の治療3名 美容師国家資格未取得による内定取消し2名 年度末3/31時に未就職1名 現在当該 6名 アルバイトをしながら就職に向けて活動を行っている。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
132人	3人	2.3%
(中途退学の主な理由) 複雑な家庭環境による経済的に継続が困難。 専門医の診断による病名は無いが、精神的な不安定により学業の継続が難しい。		
(中退防止・中退者支援のための取組) クラス担任及び校長との面接、家庭への連絡を密に行う。 経済的な事情の場合は奨学金制度(学校独自・日本学生支援機構)の活用を勧める。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
美容科	150,000 円	456,000 円	354,000 円	その他: 施設維持費 150,000 円 実習費 204,000 円
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
2年進級時特待生制度による 2年次における前・後期の学費 10万円を減免				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.chibabi.ac.jp/about//message.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<ul style="list-style-type: none"> 学校関係者として、企業、一般の方、卒業生、近隣住民の委員からなる「学校関係者評価委員会」を設置して学校に対しての評価を実施する。 専門学校の「ガイドラインの評価項目」に基づき作成した自己評価を参考にし、学校の現状、教育活動など学校の運営について総合的に評価してもらう。 評価結果を広く、保護者や一般の方に公表し開かれた費用かになるようにする。 		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
千葉県美容業生活衛生同業組合 副理事長	021年5月1日 ～2024年4月30日	業界役員
千葉県美容業生活衛生同業組合 副理事長	021年5月1日 ～2024年4月30日	業界役員
(有)エル ドゥ チーム 役員	021年5月1日 ～2024年4月30日	近隣住民
サロン ド ラメール 開設者	021年5月1日 ～2024年4月30日	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.chibabi.ac.jp/about//message.html		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.chibabi.ac.jp/about//message.html
--